釧路湿原川レンジャー News 2009 Vol.1

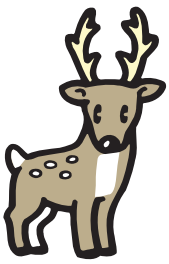
●●● 今年で10周年を迎えました ●●●

過去最高の１６４名が登録されました

釧路開発建設部では、平成１２年度から釧路湿原の良好な河川環境づくりに地域住民が参加するボランティア活動「釧路湿原川レンジャー」を進めております。今年でちょうど１０年目を迎えました。

平成２１年度の釧路湿原川レンジャーを募集し、釧路市、釧路町、標茶町、弟子屈町に住むご家族やグループを合わせて１６４名が登録されました。その内、１０８名の方が昨年に引き続き登録され、さらにその中の１９名の方は、平成１２年の発足以来、１０年連続の登録となっています。

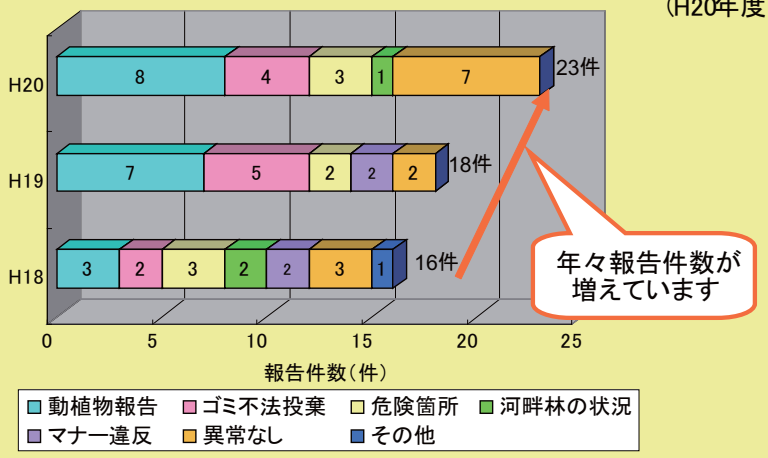
6月4日 認証式より



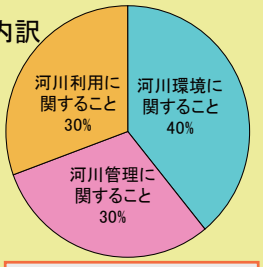
《観察活動》 日常生活において釧路湿原や釧路川に出かけた時に状況を観察し、異常があればその内容を連絡して頂きます。

※川レンジャーの方々からの情報が河川管理に役立っています）

釧路湿原川レンジャー観察報告内容



観察報告の内訳（H20年度）



ゴミの不法投棄を発見しました（H20報告事例）

《学習活動》 釧路湿原や河川環境などについて、より理解を深めるための学習会や体験活動を年に数回開催する予定です。

（※釧路川の生き物や釧路湿原の観察等を行うこととしています）

平成21年度「釧路湿原川レンジャー」認証式が行われました

釧路湿原川レンジャー活動が始まりました

平成２１年度「釧路湿原川レンジャー」の認証式が６月４日、３７名が出席して釧路地方合同庁舎会議室で行われ、平成２１年度の釧路湿原川レンジャーの活動が始まりました。

認証式では、釧路開発建設部高橋季承次長から出席者の一人ひとりに認定証が手渡されました。

高橋次長は、「５１人でスタートしてから、今年で１０年を迎えました。長い間、続けてくることができたのも多くの方々の熱心な活動のおかげです。今年は１６４人と過去最高の登録となり、湿原や川を大切にしよう、もっと知ろうという皆さんの思いや気持ちの探さが感じられます。昨年、皆さんから、ごみの不法投棄や堤防法面への車の乗り入れ、川でめずらしい鳥を見ました、などの情報が報告され河川管理に役立てられています」と、感謝を述べられました。

その後、事務局から釧路湿原川レンジャーの活動内容や学習活動、今年度の予定などの説明があり、皆さん、真剣に聞き入っていました。

１０年連続で登録されました

夫婦そろって登録されました

活動についての説明を聞く参加者

新聞で紹介されました

釧路新聞　平成21年6月6日（土曜日）

釧路湿原の環境保護活動に取り組む、2009年度釧路湿原川レンジャー登録者

釧路湿原川レンジャー認証式

環境保護に鋭い視線

釧路開建

釧路開発建設部（上西隆広部長）は4日、釧路地方合同庁舎で、市民が釧路湿原の環境保全に取り組む2009年度釧路湿原川レンジャー認証式を行った。

釧路開建が2000年度から始めた川レンジャーは、釧路湿原の周辺に住む小学生から80代以上まで幅広い年齢層の市民が参加し、今年度は過去最大の164人が登録した。

川レンジャーは日常生活で釧路湿原や川の状況を観察し、気付いた点を報告する観察活動と、湿原や河川環境について理解を深める学習活動を行う。08年度は、レンジャーからごみの不法投棄や危険場所など観察報告が23件あり、年々増える報告が同開建の河川管理に役立っている。

認証式では、高橋季承次長が「51人でスタートした川レンジャーも今年で10年目。長く続けてこられたのは、皆さんの熱心な活動のおかげ」とあいさつし、出席した37人に認証証を手渡した。

続いて事務局の同開建治水課が、観察活動で用いる釧路湿原マップと連絡用紙の使い方、年間活動の予定を説明。今年度は植樹や水生生物調査など4回の学習会を予定している。今回初めて登録した第子屈町の砂川伊佐雄さん（62）、正子さん（61）夫妻は、「釧路川のすぐそばに住んでいるので、環境保護に何か役立てれば」と意気込みを語った。（花城護）

北海道通信　平成21年6月8日（月曜日）

釧路湿原川レンジャー認証式

過去最高の164人登録

環境保全へ監視活動推進

釧路開建

【釧路発】釧路開建は四十一年度釧路湿原川レンジャーの認証式を行った＝写真＝。川レンジャーは、釧路湿原の環境を保全するため、一般公募によるボランティアで河川の監視活動を推進するもの。平成十二年度から活動を開始し、本年度は過去最高の百六十四人が登録された。

認証式には三十七人が出席。冒頭、あいさつに立った高橋季承次長は「五十一人でスタートしてから、ことしで十年目を迎えた。長い間、続けてくることができたのも多くの方々の熱心な活動のおかげ」と感謝。その上で、「ことしは百六十四人と過去最高となった。湿原や川を大切にしよう、もっと知ろうという思いや気持ちの深さが分かる」とし、「ますます多くの協力をいただけることは力強い。貴重な情報提供を期待している」などと呼びかけた。

このあと、高橋次長がレンジャー一人ひとりに認定証を手渡した。本年度は今月二十四日に開催する第一回学習会での植樹活動を皮切りに、水生生物調査や新釧路川河敷のゴミ拾いなどを実施する予定。

北海道建設新聞　平成21年6月6日（土曜日）

過去最多の164人を登録

釧路湿原川レンジャー

写真。今回は前年度を42人上回る、最多の164人を登録した。

【釧路】釧路開建は6日、釧路湿原や河川の環境を地域住民の立場から守る「釧路湿原川レンジャー」の2009年度認証式を同開建で行った＝

川レンジャーは、日常生活を通じて無報酬で湿原や河川の環境を観察し、異常や発見があれば管理者に報告。環境への理解を深める学習や体験活動にも参加する。これまで、ごみの不法投棄や堤防法面への車の乗り入れなどが報告され、河川管理に役立てられている。

認証式では、高橋季承次長が一人一人に認定証を手渡し、「川レンジャーの活動もことしで10年目。長い間続けてこられたのは、多くの皆さんが熱心に活動してくださったおかげ」とあいさつ。

ここ数年は、報告件数が増えているとして、積極的な情報提供を求めた。

国土交通省
あしたを創る　北の知恵
北海道開発局

釧路開発建設部治水課河川環境係

〒085-8551 釧路市幸町10丁目３番地
０１２０－８９４６－４２（やっぱりくしろしっぱい）
http//www.ks.hkd.mlit.go.jp/